

# 宇土中学校部活動に係る活動方針

令和5年4月

## 1 目的

- (1) 学校教育活動の一環として位置づけ、体育的・文化的活動を通して、個性を伸ばし健全な心身の育成を図る。
- (2) ねばり強く最後までやり遂げる力、失敗をバネにしてさらに飛躍する力、互いに協力し合って友情を深めるなど豊かでたくましい「人間力」を育成する。
- (3) より高い水準の技能や記録に挑戦させる中で、運動の楽しさや喜びを味わわせ、豊かな学校生活を体験させるとともに、体力の向上や健康増進を図る。
- (4) より高い水準の芸術や科学探究を経験させることで、文化や科学技術に関する興味・関心を高め豊かな感性や技能を育成する。

## 2 指導方針

- (1) 生徒の余暇時間の有効活用を促し、自主的・意欲的活動を通して、人間形成を図るための支援活動を行う。
- (2) 勝利至上主義に陥ることなく、生徒の主体性や個性を尊重した指導に努める。
- (3) バランスのとれた生活やスポーツ傷害を予防する観点から、練習日数や1日当たりの練習時間、休養日の適切な設定を行う。
- (4) 保護者に積極的に情報を発信し、理解を得ながら連携協力して活動を進める。毎月の活動計画を作成し、学校ホームページに掲載する。
- (5) 必要に応じて中高の連携を図り、合同練習など効果的な活動を進める。

## 3 活動時間及び下校時間

活動時間と下校時間は以下の通りに示すとおりとする。

	部活動時間	下校完了時刻
3月～10月	16:10～18:30	18:50
11月・2月	16:10～18:10	18:30
12月・1月	16:10～17:50	18:10

**原則として中学1年生は、5月のゴールデンウィーク前まで部活動終了時刻を17時30分、下校完了時刻を17時50分とする。**

## 4 練習

### (1) 練習日

- 1週間の練習日は、5日以内を原則とし、土曜日、日曜日のいずれかを休みとする。また、毎月第1日曜日は完全休養日とする。
- 土曜日、日曜日、祝日に活動する必要がある場合は、生徒のバランスのとれた生活や成長からみて無理のない範囲で活動し、適切に休養日を確保する。
- 長期休業中は、その意義を踏まえ、ある程度まとまった休養日を設け、生徒が十分に休養をとれるようにする。
- テスト2日間実施の場合は、3日前から部活動を中止する。(テスト3日間実施の場合は、5日前から)

### (2) 練習時間

- 平日の練習・活動時間は、2時間以内を原則とする。
- 土曜日、日曜日、祝日、長期休業日の練習・活動時間は、3時間以内を原則とする。
- 冬季は日没が早いため、生徒が安全に帰宅できるように配慮する。

### (3) 練習試合

- 練習試合は、月3回以内とする。